

報道関係者各位

プレスリリース

2026 年 7 月 21 日

株式会社エル・ティー・エス

LTS は広島県のアクセラレーションプログラム「PANORAMA」の運営を受託しました

～挑戦者・支援者の枠を超えた Camps エコシステムの拡大と成長に向けて。第 10 期参加者募集～

株式会社エル・ティー・エス（本社：東京都港区、代表取締役社長：樺島 弘明／以下、LTS）は、広島県の令和 8 年度「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps ※1」イノベーション創出促進プログラム 企画実施業務に係る公募型プロポーザルにて採択されました。本事業「Camps アクセラレーションプログラム」は今年で 10 年目、また「PANORAMA」の愛称となって 3 年目となります。



[PANORAMA 募集サイト](#)

■本事業の内容

広島県は、地域の活力を高める原動力としてイノベーションに注目し、その創出を支援する拠点イノベーション・ハブ・ひろしま Camps（以下、Camps）を運営しています。

昨年度の本事業では、Camps を舞台に、地域で挑戦し地域で育てるスタートアップエコシステムの形成を目指して、新しいアイデアや事業に挑む「挑戦者」と、知見・経験をもとに助言や伴走支援を行う「支援者」をマッチングし、両者が学び合いながらともに成長するコミュニティを形成しました。また、広島県スタートアップエコシステムの関係人口を大きく増やす新たな取組みをスタートし、挑戦者と支援者のネットワークを広げ「PANORAMA コミュニティ」を確立しました。

今年度は「PANORAMA コミュニティ」の更なる成長・発展を目指します。過去に本事業で採択された支援者や、惜しくも支援者としての採択に至らなかった方々をも「PANORAMA コミュニティ」に迎え入れるとともに、その方々が挑戦と支援の連鎖を続け、広島県内外を舞台に成長し続ける仕組みをサポートします。

3 年目（令和 8 年度）：県内外での採択者の成長・発展と「PANORAMA コミュニティ」の成長・発展

2 年目（令和 7 年度）：伴走支援者育成システムと「PANORAMA コミュニティ」の確立

1 年目（令和 6 年度）：伴走支援と「PANORAMA コミュニティ」の形成

支援パートナーである LTS は本プログラム独自の支援機能（3 つの「バンソウ」機能）※2 を実装し、Camps を拠点に挑戦者を地域で生み地域で育てるコミュニティの形成を目指します。



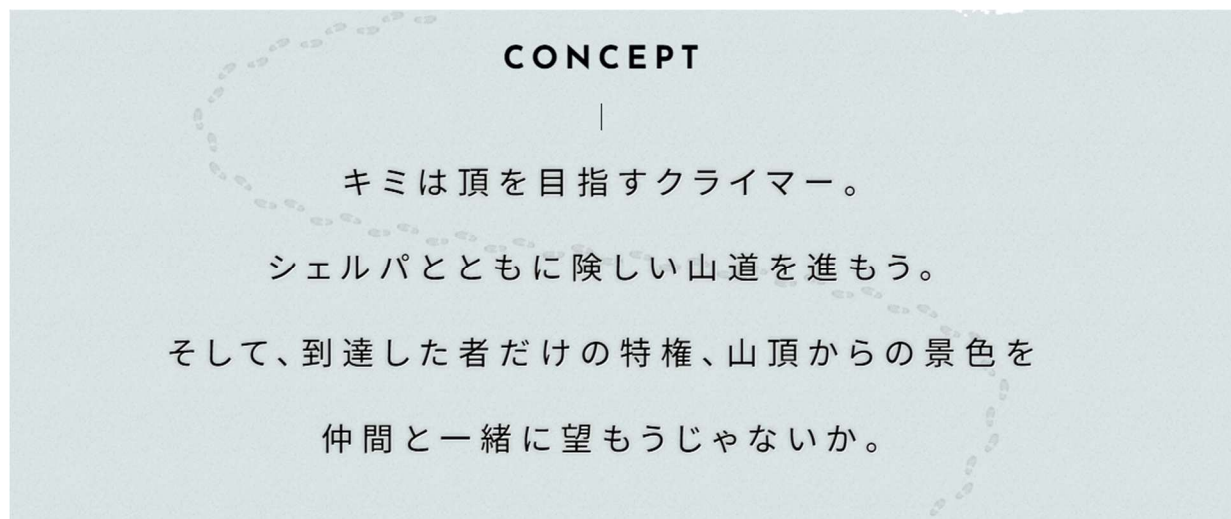
昨年度実施された PANORAMA 事業の様子

■「PANORAMA ～第 10 期 Camps アクセラレーションプログラム～」の内容

1. プログラムコンセプト

本アクセラレーションプログラムを実施するにあたり、挑戦者を「クライマー」、支援者を「シェルパ」と呼びます。Camps は個々の未知なる登山に挑むクライマー（挑戦者）へ以下のメッセージを捧げます。

また、過去の本事業でシェルパを務めたベテランの方々を「レジェンドシェルパ」、採択はされなかったが優れた専門知識やスキルを持つ方々を「ベースキャンプ」と呼び、クライマー（挑戦者）・シェルパ（支援者）を共に支えていくコミュニティの拡大を目指します。



2. プログラム概要

●クライマー（挑戦者）

採択予定数：15 者程度

対象：事業アイデアやプロダクト・サービスをすでに持っている、広島県内の企業・団体・個人

すでにあるアイデアをもとに、その試作品や機能を磨き上げ、市場性やビジネスモデルを検証していただきます。

最大税込 40 万円の支援金（対象経費の 2 分の 1 以内）、支援者 1 者以上とのマッチングのほか、目標設定ワークショップや勉強会、フォローアップ面談、発表会など多彩なサポート・イベントなど多彩なメニューを用意しています。

●シェルパ（支援者）

採択予定数：15 者程度

対象：一定の分野に対する専門知識または経験値を有している、広島県在住者または来広可能（月一度程度）な個人
マッチングされた挑戦者にバンソウしていただきます。

原則一律税込 10 万円の謝金、支援者研修や勉強会といったリスクリングの機会提供のほか、県内外でのネットワーク拡大の可能性あります。

3. 公開イベントの実施

【交流会（ピッチデイ & ナイト）】

日時：11 月 19 日（木）午後

形式：現地

目的：クライマー（挑戦者）及び、過去アクセラレーションプログラムの参加者を含む Camps 会員が自由にピッチし、情報交換し、共感・共創できる広島県内外の企業・団体・個人などステークホルダーとの出会い。

【中間発表会】

日時：12月11日（金）午後

形式：現地 及び オンライン（Zoom）

目的：クライマー（挑戦者）の活動進捗の共有により期間中に必要な支援内容やアセットの見極め。共感・共創できる広島県内外の企業・団体・個人などステークホルダーとの出会い。

【成果発表会】

日時：2027年2月10日（水）午後

形式：現地（オンライン配信も実施予定）

目的：本プログラムで得た成果と今後の展望を発表し、新たな展開や協力者の獲得を目指す。

※スケジュールは変更になる場合がございます。

※現地の会場は原則、イノベーション・ハブ・ひろしま Camps を予定しています。

=====

ただいま、本事業の参加者を募集しています。

本プログラムの概要や申し込み方法は以下をご参照ください。

プログラム内容の詳細：<https://cap-panorama.com/>

募集〆切：支援者 8月7日（金） 挑戦者 8月30日（日）

=====

・お問い合わせ（本事業運営者）

株式会社エル・ティー・エス「PANORAMA 事務局」

星山（ほしやま）・岡田（おかだ）・福元（ふくもと）

メール：pj_cap@lt-s.jp

※1）イノベーション・ハブ・ひろしま Camps：新たなビジネスや地域づくりなどにチャレンジする多様な人が集まるイノベーション創出拠点のこと。“Camp”とは、「集中して合宿型の訓練を行う場」や「非日常的な空間で新たなアイデアを創出する場」などをイメージしている。

<https://www.camps-hiroshima.jp/>

※2）3つのバンソウ機能とは、不確実性の高い環境において対応可能な LTS 独自の支援モデル。

- ・伴創：挑戦者と支援者は「協力し共に創っていく」関係を築くことで不測の事態でも対応可能なチームになる。
- ・伴走：フィールドワークやブラッシュアップ等必要な動きを支援者は挑戦者と同じ目線に立って伴走する。
- ・絆創：挑戦者が心理的安全性を感じられる関係性の構築。